

平成 16 年 4 月 16 日

南海電気鉄道株式会社

～まもなく世界遺産への登録が予定されている～

高野山をデザインした「コンパスカード」を発売します

南海電気鉄道株式会社（社長 山中 諄）では、高野山の建造物をデザインしたスロットとKANSAI対応のコンパスカード2種類を5月上旬から当社線主要駅の券売機にて順次発売いたします。

世界遺産登録が今年夏にも実現される見込みの高野山
高野山地区を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録が今年夏にも実現される見込みです。当社沿線を代表する観光地「高野山」を、さらに広くPRする一環として、高野山をデザインしたコンパスカードを発売いたします。

なお、デザインは高野山を代表する建造物である「大門」と「根本大塔」の2種類です。



高野山デザインのコンパスカード（上：大門 下：根本大塔）

< 商品概要 >

1. 名 称 南海コンパスカード
2. 発 売 額 1,000 円、2,000 円、3,000 円、5,000 円
(小児用は半額)
3. 発売場所 当社線主要駅の券売機
4. 発売時期 平成 16 年 5 月上旬から順次発売

< 参 照 >

「大門」の概要

高さ 25.1 メートルの大門は高野山の総門にふさわしく威風堂々とした門構え。現在のものは宝永 2 年 (1705) に再建されました。両脇で法橋運長作の金剛力士像がにらみを利かせています。

「根本大塔」の概要

昭和 12 年に完成した高さ 48.5 メートルの朱塗りの大塔。中尊は胎蔵界大日如来を配し曼陀羅世界を表しています。

【参考文献】「絵本 高野山」山陰石楠 著 (発行 アド南海)